

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名	国産農畜産物を軸とした食と農の結び付きの強化			評価方式	実績	番号	②
	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度概算要求額		
予算の状況	当初予算（千円） 復興庁一括計上分は、外数として（）内に記載		214,534,940	276,958,989	227,820,349	262,521,538	
			<789,191,188>	<626,251,259>	<566,556,506>	<426,172,330>	
					(126,000)	(221,574)	
					(<3,095,948>)	(<10,427,132>)	
	補正予算（千円）		4,067,863 <17,000,000>	14,520,174 <62,854,009>			
繰越し等（千円）	繰越し等（千円）		5,548,353	78,323,783			
			<△10,527,261>	<△18,572,020>			
			224,151,156 <795,663,927>	369,802,946 <670,533,248>			
執行額（千円）	計（千円）		176,466,158	329,511,083			
			<428,711,076>	<380,253,869>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		別添「平成23年度実施政策の評価書」中、「評価結果の政策への反映状況」欄を参照					

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	予算科目				番号	②	(千円)						
	整理番号	会計	組織／勘定	項目	事項	24年度 当初予算額	25年度 概算要求額	評価結果等の反映による見直し額合計					
対応表において●となっているもの	● 1	一般	農林水産本省	国産農畜産物・食農連携強化対策費	国産農畜産物・食農連携強化対策に必要な経費	82,880,214	79,046,929	△ 1,407,213					
	● 2			牛肉等関税財源国産畜産物・食農連携強化対策費	牛肉等関税財源国産畜産物・食農連携強化対策に必要な経費	64,246,748	74,575,325	△ 1,612,346					
	● 3	食料安定供給特別	食糧管理勘定	食糧買入費	輸入飼料買入代金	69,579,413	98,053,286	△ 8,620					
	● 4	東日本大震災復興特別	復興庁	農林水産業復興政策費	国産農畜産物・食農連携強化対策に必要な経費	(126,000)	(221,574)						
	小計					216,706,375 (126,000)	251,675,540 (221,574)	△ 3,028,179					
対応表において◆となっているもの	◆ 1	一般	農林水産本省	独立行政法人農畜産業振興機構運営費	独立行政法人農畜産業振興機構運営費交付金に必要な経費	1,631,162	1,909,365	△ 115,097					
	◆ 2			独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構運営費	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構運営費交付金に必要な経費	1,651,003	1,619,196	△ 12,071					
	◆ 3			独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構施設整備費	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構施設整備に必要な経費	108,527	75,530						
	◆ 4			独立行政法人家畜改良センター運営費	独立行政法人家畜改良センター運営費交付金に必要な経費	7,444,125	7,105,061	△ 41,624					
	◆ 5			独立行政法人家畜改良センター施設整備費	独立行政法人家畜改良センター施設整備に必要な経費	279,157	136,846						
	小計					11,113,974	10,845,998	△ 168,792					
対応表において○となっているもの	○ 1	一般	農林水産本省	農業・食品産業強化対策費	農業・食品産業強化対策に必要な経費	< 2,093,192 >	< 5,093,192 >						
	○ 2	食料安定供給特別	業務勘定	事務取扱費	食糧の需給及び価格の安定のために行う事業に必要な経費	< 365,701 >	< 338,208 >						
	○ 3	東日本大震災復興特別	復興庁	農林水産業復興政策費	農業・食品産業強化対策に必要な経費	(<1,898,605 >)	(<6,636,514 >)						
	○ 4			農林水産業復興事業費	農業・食品産業強化対策に必要な経費	(<1,197,343 >)	(<3,790,618 >)						
	小計					<2,458,893> の内数 (<3,095,948>) の内数	<5,431,400> の内数 (<10,427,132>) の内数						
対応表において△となっているもの	△ 1	食料安定供給特別	食糧管理勘定	国債整理基金特別会計へ繰入	国債整理基金特別会計へ繰入れに必要な経費	< 353,563,001 >	< 412,200,662 >						
	△ 2			政府短期証券事務取扱費一般会計へ繰入	政府短期証券事務取扱費財源の一般会計へ繰入れに必要な経費（新規）	< - >	< 11 >						
	△ 3			事務取扱費等他勘定へ繰入	事務取扱費財源の業務勘定へ繰入れに必要な経費	< 8,134,436 >	< 8,540,257 >						
	△ 4		調整勘定	主要食糧及輸入飼料買入費等財源他勘定へ繰入	麦買入費等財源の麦管理勘定へ繰入れに必要な経費	< 164,778,493 >	< 0 >						
	△ 5		麦管理勘定	返還金等他勘定へ繰入	返還金等の調整勘定へ繰入れに必要な経費	< 37,621,683 >	< 0 >						
	小計					<564,097,613> の内数	<420,740,930> の内数						
合計						227,820,349 <566,556,506> の内数 (126,000)	262,521,538 <426,172,330> の内数 (221,574)						
復興庁一括計上分は、外数として（）内に記載						(<3,095,948>) の内数	(<10,427,132>) の内数	△ 3,196,971					

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名	国産農畜産物を軸とした食と農の結び付きの強化					番号	(②)
事務事業名	整理番号	予算額			評価結果の反映による見直し額(削減額)	評価結果等の概算要求への反映内容	
		24年度 当初 予算額	25年度 概算要求額	増減			
食料自給率向上国民運動拡大推進事業	● 1	559,020	644,371	85,351	△ 92,300	・平成25年度においては、「日本型食生活の推進」を本事業に一体化して実施することで効率化を図る。 ・併せて、広告媒体の見直しによるコスト削減を行う。	
国産食料品等ポイント活動モデル実証事業	● 1	64,800	59,956	△ 4,844	△ 4,844	・事業内容の見直しを通じた旅費・人件費の削減等により、コスト削減を実施	
食育実践活動推進事業	● 1	112,226	—	△ 112,226	△ 112,226	・平成24年度限りで廃止。	
協同農業普及事業交付金	● 1	2,705,708	2,435,137	△ 270,571	△ 270,571	より一層の効率的な業務執行を行うこと及び普及職員数の減少を踏まえ予算額を縮減	
産地活性化総合対策事業	● 1	5,288,096	4,386,009	△ 902,087	△ 902,087	本事業については、23年度予算の執行率が低調だったことから、24年度予算において大幅な縮減を行ったところであるが、25年度予算についても事業内容等の見直しを行い、予算要求を行っているところ。 予算額と執行額の乖離について改善されるよう取り組む。 本事業については、これまでの行政事業レビューにおいて「類似事業との整理統合」との指摘を踏まえ、国の直接採択により産地の取組を支援する事業を大括り化し、効率的な運用を可能とする一体的な事業としたことから、取組の内容も多岐にわたっており、全体の構成がわかりにくいものとなっているため、今後、できるだけわかりやすく生産現場へ説明していく。	
果樹・茶支援対策事業のうち 果樹対策	● 1	5,222,602	5,330,200	107,598	△ 19,800	パインアップル新需要開発推進事業について、25年度から直接採択事業に移行することにより、補助金執行事務の改善を図る。	
乳製品国際規格策定活動支援	● 1	16,103	14,493	△ 1,610	△ 1,610	25年度概算要求においては、24年度予算同様、更に精緻な予算積算を行うとともに、引き続き適切な予算執行に取り組むこととしているところ。また、成果指標の設定については、当該事業の目標が、国際規格の策定にあたって我が国の意見を反映させることであるため、「意見の反映率」に変更する。	

事務事業名	整理番号	予算額			評価結果の反映による見直し額(削減額)	評価結果等の概算要求への反映内容
		24年度 当初 予算額	25年度 概算要求額	増減		
多様な畜産・酪農推進事業のうち家畜改良対策推進	● 1	489,996	404,425	△ 85,571	△ 3,775	<ul style="list-style-type: none"> ・口蹄疫被害地域等への優良家畜導入を廃止。 ・(独)家畜改良センターの役割の一層の明確化を図り、畜種ごとに実施している調整連絡会議をセンター自ら同センター運営費交付金の中で実施。 ・公募要件を見直し、地域の団体も公募対象とし1者応札の改善を図る。
	● 2				△ 22,363	
飼料増産総合対策事業のうち草地生産性向上対策	● 1	600,258	658,404	58,146	-	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き普及を図るとともに、平成24年度に草地改良の助成対象面積を見直すことにより、予算を削減。 ・成果指標について、より具体的な成果指標にすることも含め再検討。 ・25年度より本事業に組み替えて実施される飼料用米農薬安全確保について、対象の農薬成分をしぼって、かつ試験設計に考慮し、効率的な試験を行うとともに、引き続き事務用品費等についてコストの削減を図る。
	● 2				△ 92,500	
農業機械化促進対策	◆ 2	1,759,530	1,694,726	△ 64,804	△ 12,071	<p>農作業安全事業は産地活性化総合対策事業に統合。農作業事故死亡者数の目標達成を図るため、25年度からは、農作業事故の詳細結果を活用した、農業者が直接、農作業安全の取組を行う体制整備を支援できるよう、予算を組み替えています。</p> <p>一般管理費等については各種支出項目の精査を行った上で、経費の徹底した節約効率化に取り組んでいる。</p>
	◆ 3				-	
飼料穀物備蓄対策事業	● 2	1,371,909	-	△ 1,371,909	△ 1,371,909	法人が保有する備蓄穀物を、配合飼料メーカーに保管委託する現行の事業方式を廃止。
飼料増産総合対策事業のうち国産粗飼料増産対策	● 2	910,678	819,486	△ 91,192	△ 91,192	事業の確認・検査等について、実施状況を踏まえ、助成対象箇所数、単価を見直し、平成23年度比で約1／2に縮減。
多様な畜産・酪農推進事業のうち畜産経営活性化サポート	● 2	73,613	62,571	△ 11,042	△ 11,042	<p>24年度事業の公募において、複数の者からの応募があったところ。</p> <p>24年度事業からは適切な活動指標の設定を行うこととする。また、受講者へのアンケートを実施しており、これを基に事業の検証を実施する。</p>
飼料増産総合対策事業のうちエコフィード緊急増産対策	● 2	67,449	60,704	△ 6,745	△ 6,745	<ul style="list-style-type: none"> ・執行状況を踏まえ予算規模を見直し。 ・支出先の選定に当たって、公募期間の更なる延長を検討するとともに今後とも事業選定委員会で事業内容の実現可能性等を厳格に審査する。 ・1者応札となった取組及び活動実績が当初目標を下回った取組については23年度限りで、民間での取組が軌道に乗り始めた取組については24年度限りで終了。
多様な畜産・酪農推進事業のうち家畜個体識別システム利活用促進	● 2	60,737	144,142	83,405	△ 16,595	<ul style="list-style-type: none"> ・支出先の選定にあたって応募単位を更に細分化することを検討。 ・シミュレーションによる目標値を設定しているが、導入による飼養管理等の効率化などの効果を定量的に把握し、事業実績に基づき定量的な指標の設定を検討。
麦買入費（輸入飼料）	● 3	69,579,413	98,053,286	28,473,873	△ 8,620	港湾諸掛等経費について、積算単価を見直し、概算要求に反映。

事務事業名	整理番号	予算額			評価結果の反映による見直し額(削減額)	評価結果等の概算要求への反映内容
		24年度 当初 予算額	25年度 概算要求額	増減		
独立行政法人農畜産業振興機構運営費	◆ 1	1,631,162	1,909,365	278,203	△ 115,097	一般管理費等については各種支出項目の精査を行った上で、経費の徹底した節約効率化に取り組んでいる。
独立行政法人家畜改良センターの運営に必要な経費	◆ 4				△ 41,624	<ul style="list-style-type: none"> ・一般競争入札における資格要件を、業務の円滑な実施の確保を図りつつ必要最小限とするとともに、HPの調達情報をわかりやすい内容とし、応札しやすい環境整備を図る。 ・より適切な活動指標の設定とする。
	◆ 5	7,723,282	7,241,907	△481,375	—	<ul style="list-style-type: none"> ・一般管理費等については、各種支出項目の精査を行った上で、経費の徹底した節約効率化に取り組んでいる。
合計					△ 3,196,971	